

北見武道通信

令和6年11月28日 00719号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】 弓具安全管理研修会開催！

11月9日(土)北見市武道館「弓道場」に於いて「令和6年度北見市弓道会弓具安全管理研修会」が開催されました。弓道での事故事例や用具管理法の基礎知識、用具維持修復方法などの研修で「^{ゆみや}弓矢は元来武器であり、他の^{ぶき}スポーツと異なって事故発生時には、他の人を負傷させるだけでなく自分が負傷したりもする」として、弓道の特性を理解し危険防止に十分配慮した弓具の維持管理を励行させる目的で行われました。参加者は講師の説明を真剣に聞いて、改めて弓具取り扱い上の安全性を確認しました。(佐藤)



参加者は講師の説明を真剣に聞いて、改めて弓具取り扱い上の安全性を確認しました。(佐藤)

武道館スタッフ愛子の作品展シリーズ

武道館スタッフ織田愛子展

※お題は「たべっ子動物とムキムキ
ねずみ」北見市武道館

事務室受付前に展示

事務所の花シリーズ

「アンズリウム」



アンズリウムはアンズリウム属で、サトイモ科の属の一つ。熱帯アメリカ原産。情熱、煩惱飾らない美しさ、熱心といった花言葉があります。ハート型の葉が特徴的です。(渋谷)

連載 中国「老子」の思想 六十一章 天下の牝

大国は川にたとえるなら、下流である。諸国はこれに合流しようとする。換言すれば、天下における「女性」である。諸国はこれに慕い寄る。女性はみずから手を下すことなく、男性を意のままにする。つねに受身であるからこそ、それは可能なのだ。大国が小国にへりくだるなら、小国はおのずと大国に帰服する。小国が大国にへりくだるなら、大国はおのずと小国を受容する。大国は、天下の人民を庇護して、養いたいと願っている。小国は、大国の庇護に頼って、自己の安全を保ちたいと願っている。両者の願望は、本来、矛盾するものではないのだ。まず大国がへりくだるがよい。それでこそ、双方の願いは達成できる。原文:大國者下流。天下之交。天下之牝。牝常以静翫士。以静爲下。故大國以下小國。則取小國。小國以下大國。則取大國。故或下以取。或下而取。大國不過欲兼畜人。小國不過欲入事人。夫兩者各得其所欲。大者宜爲下。 六十二章に続く